

韓国ナクトンガン河口堰視察視察報告

2025年9月28日～10月1日



(通訳) 田中博さん

よみがえれ長良川実行委員会
事務局長 武藤仁

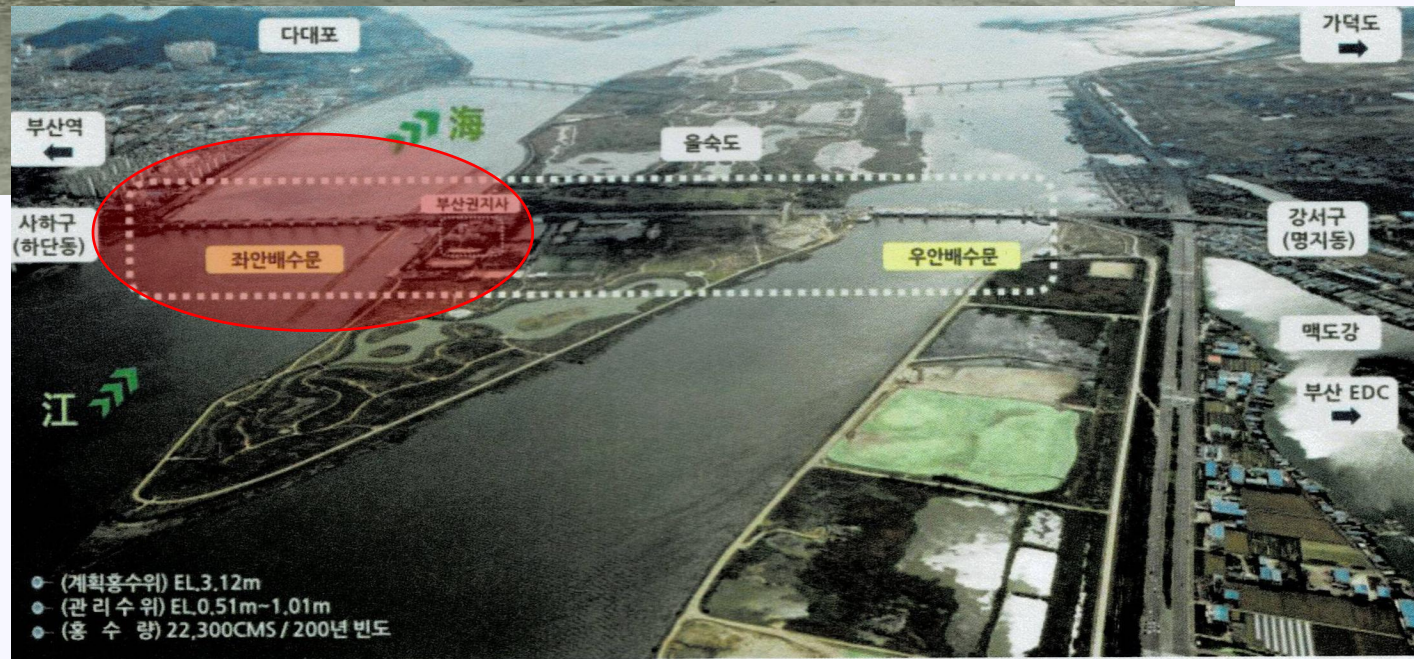
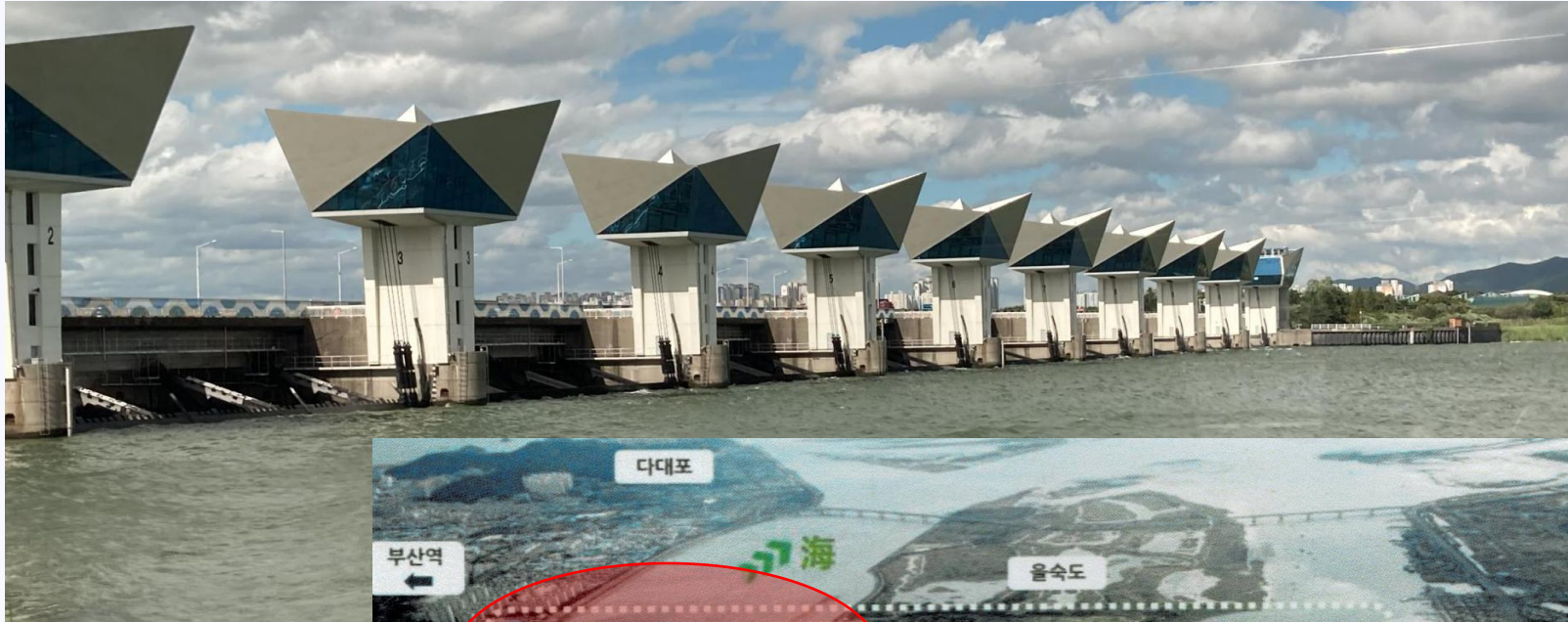
ナクトンガン(洛東江) 総延長513.5km

長良川 総延長166km



ナクトンガン河口堰 510m

長良川河口堰 661m



クムガン河口堰 1990年



ヨンサンガン河口堰 1981年



韓国の河口堰



ナクトンガン河口堰 1987年



Ⅱ. 河口堰水門開放沿革 - これまでの主な過程 (要約)

1987年

- 洛東江河口堰建設

(1983.4~1987.11.16)

1997年

10年

2007年

20年

2012~16年

*本格的な
開放活動

2017年(30年)

事業着手決定
現在進行中

2009年~2012年

2010
愛知
ナク

2016年



2016/10/8~11 낙동강하구둑 시찰과 교류의 여행 2016/10/8~11

ナクトンガン河口堰視察と交流の旅

内で
長

2022年2月18日 常時開門に 運用移行

韓国・釜山の洛東江(ナグポ川)が、三八五年前に開かれた「洛東江河口堰」の影響で生態系が劣化していた。釜山の生態系を回復しようと、河口堰の常時開門に向けた取り組みが、二〇二一年に開始された。日本でも洛東江河口堰の常時開門に向けた取り組みが、二〇二一年に開始された。

釜山で、洛東江の海水の流入を防ぐための洛東江河口堰(ナグポ川)が、二〇二一年に開始された。



釜山で、洛東江の海水の流入を防ぐための洛東江河口堰(ナグポ川)が、二〇二一年に開始された。



釜山で、洛東江の海水の流入を防ぐための洛東江河口堰(ナグポ川)が、二〇二一年に開始された。

長良川河口堰巡り、日本からも運用注目

長良川河口堰の常時開門に向けた取り組みが、二〇二一年に開始された。日本でも洛東江河口堰の常時開門に向けた取り組みが、二〇二一年に開始された。

釜山で、洛東江の海水の流入を防ぐための洛東江河口堰(ナグポ川)が、二〇二一年に開始された。

長良川

(河口からの距離)

長良川用水

勝賀取水口 29.5km

新大江取水口 25.3km

北伊勢工業用水

第2取水口 17.7km

河口堰

5.4km



上流12km以内汽水域を造成

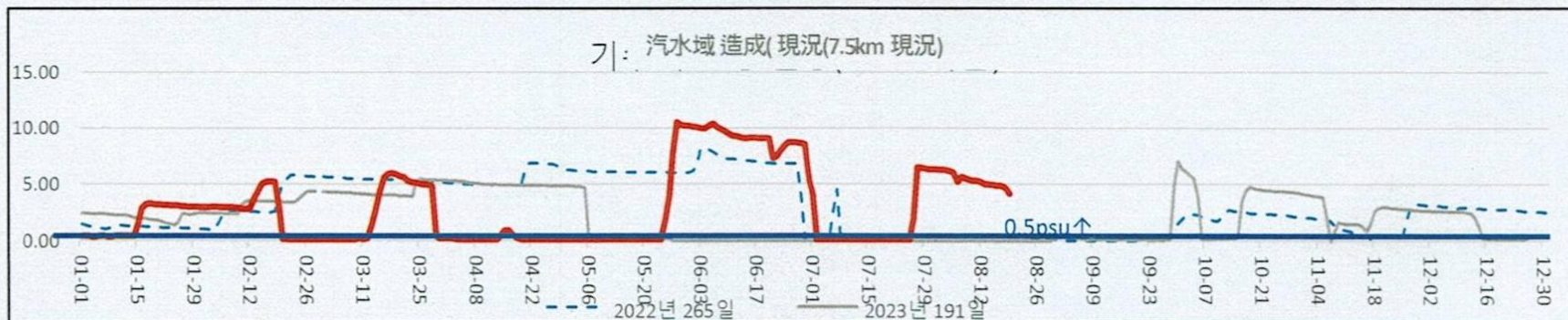
● ● ● ● 洛東江 河口堰 開放運営の 現状

'24年 開放運営 現状

用水供給, 河口域 農業 影響がないように 河口堰 管理水位 維持, 上流 12km 以内 汽水域を造成

- ✓ (造成実績) 洪水, 梅雨など 上流流量 増加状況を 除き, 7.5km基準 0.5psu濃度 以上 汽水域を造成し、維持中
 ※ 24年 2~5月 頻繁な 降雨により 汽水域造成が難航, 追加 海水流入 積極的な 施行(5.23~5.26/111 万トン 増), 適正汽水域造成

区分	2022年	2023年	2024年
流入回数	9大潮期 43回)	15大潮期 47回)	10大潮期(33回)
流入量(m')	166万	487万	522万
助成日数	265日	191日 目標170日	118日 目標180日



非常対応

● ● ● ● 洛東江 河口堤 開放運営の 現状

非常時 対応 計画

非常事態 発生時, ダム-堰-河口堤 連携運営 及び 大渚水門-雲河川を 活用した 非常対応

- ✓ 汽水域造成範囲以上の 塩分流入、水質異常発生 など 非常時の ダム-堰 連携運営による 非常放流の実施
 - * (放流量) 安東-臨河ダム 及び 陝川ダムの 環境対応用水を活用して 弾力的に 運営
- ✓ 大渚水門-雲下川の 連携運営による 西洛東江 用水の 供給 * 河口堤防上流15km到達時、大渚水門 未運営、雲下川活用 用水供給



[塩分距離-濃度に応じた 段階別 運営基準 及び 措置事項]

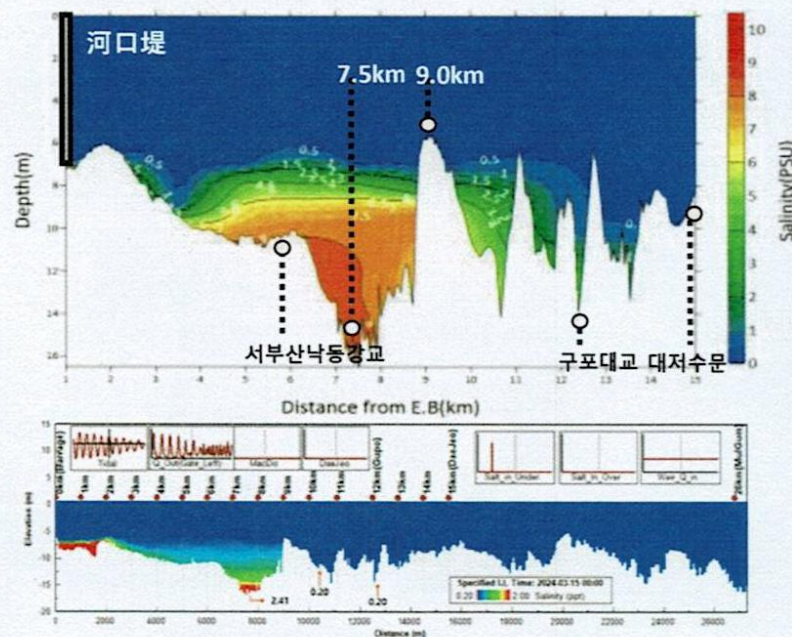
基準	関心	注意	境界	深刻
塩分 濃度・距離	上流 7.5km 最深部 0.5psu 以上	上流 10km 最深部 0.5psu 以上	上流 12km 水深 9m 0.5psu 以上	塩分先端 15km 到達予想時
		上流 7.5km 水深 8m 2psu 以上	上流 10km 最深部 3psu 以上	
措置 事項	・門運営の制約なし	・越流流入 ・低流入 停止	・海水流入 停止 (河口堰放流 連続性 維持 及び 非常放流 検討)	・大貯水門 廃盤 ² (必要に応じて、大 渚水門-雲下川 連携 運営、非常放流 実 施)

※ 第91回河口堰保連係運営協議会審議議決('23.12.26)

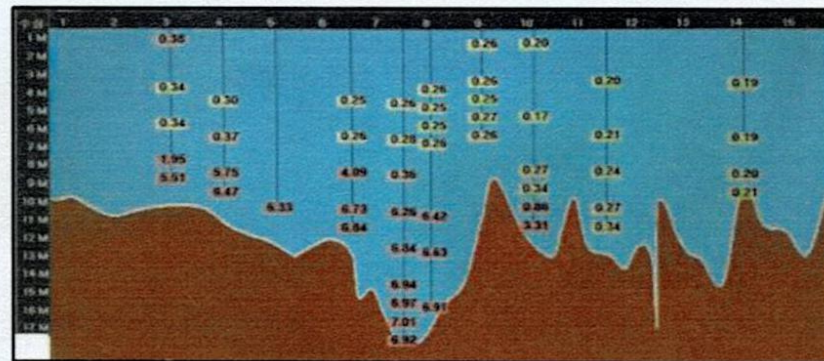
塩分予測モデリングおよびモニタリング状況

海水流入前の塩分到達距離、濃度予測及びリアルタイム塩分モニタリング実施中

✓ 塩分挙動予測モデリング



✓ リアルタイム塩分現況モニタリング



<固定塩分計>



<移動式塩分計>

モニタリング基盤の強化

リアルタイムモニタリング(水質、流向、流速、構造物)設備運営

✓ リアルタイム塩分測定網運営(52箇所)



<塩分測定網構築状況>

K-Water河口統合運用部 部長

キム・チャンスン
(김 창순)



長良川

(河口からの距離)

長良川用水

勝賀取水口 29.5km

新大江取水口 25.3km

北伊勢工業用水

第2取水口 17.7km

河口堰

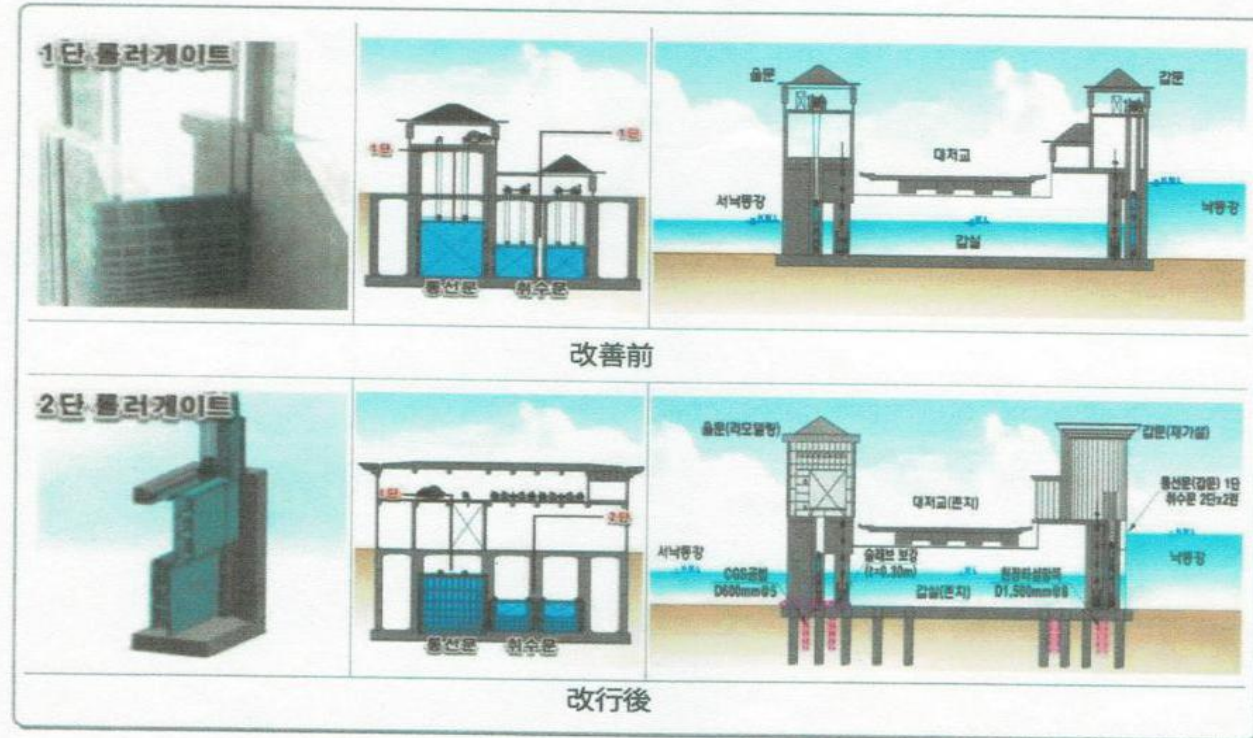
5.4km



徳山浄水場



断面図



大渚水門 二段ゲート化工事



農民
開門賛成農民

トマト農家

キム・ボンウさん(김 병우)

(現地案内)

韓国川が甦るネットワーク
共同代表

イ・ジュンギョン(이 준경)



開門反対農民

バン・ジェファさん
(반 재화)



漁民

ユ・ジョンギルさん(유 점길)





ナクトンガン河口 エコセンター
ユン・ジョンさん(윤 정)



『2024ナクトンガン河口堰 視察報告書』は
長良川市民学習会のホームページ <http://dousui.org/> でご覧ください。